

第39回 全国火葬情報交換会の開催

- 1 目的 第39回全国火葬情報交換会は、(一財)日本環境衛生センター主催第69回生活と環境全国大会の併催行事として仙台市青葉区柏木にて開催することとなりました。

当協会では、平成24～25年度厚生労働科学研究として「大規模災害時における遺体の埋火葬の在り方に関する研究」を実施し、続いて平成26～27年度は「火葬場の設置管理運営基準の見直しに関する研究」を行い、火葬場に係る大規模災害時対応、施設建設・運営における各種基準作り、火葬作業従事者の作業環境問題等、様々な問題を研究し、行政及び関連業界とともに改善に向けて検討していきたいと考えております。

本会では、厚生労働省にご臨席を賜り、担当生活衛生課課長補佐から最近の火葬行政全般にわたるご講演をいただきます。さらに、開催地の火葬事情をお話しいたします。

当協会では、厚生労働科学研究を通して厚生労働省と連携しながら、火葬に係る様々な問題を研究し、火葬場の運営管理の近代化を目指しております。参加者各位の積極的な情報交換、意見交換の場となりますよう、ご提案申しあげます。

- 2 日時 令和7年10月16日(木) 9:00～15:30

- 3 会場 宮城県仙台市 フォレスト仙台 第2会議室

〒981-0933 仙台市青葉区柏木 1-2-45

- 4 日程(講演時間は予定です。)

9:00	受付
9:40～9:50	開会、理事長挨拶
9:50～10:40	講演 厚生労働省健康・生活衛生局生活衛生課
10:40～11:10	講演 「宮城県の広域火葬計画(仮題)について」
11:20～11:50	講演 「仙台市の火葬(仮題)について」
11:50～12:10	表彰式
13:10～14:40	シンポジウム「大型化し、高度化する火葬場の設置管理運営について」

- 5 参加費 一般参加者は10,000円(資料代等)
協会会員、受賞者、日本火葬技術管理士会会員は5,000円

- 6 関連行事 ① 施設見学会 令和7年10月16日(木) 15:15～17:15

② 第10回日本火葬フォーラム ((一社)日本火葬技術管理士会主催)
令和7年10月17日(金) 9:00～12:00